

日本原作、
トム・クルーズ主演。



トム・クルーズ

エミリー・ブラント

ALL YOU NEED IS **KILL**

オール・ユー・ニード・イズ・キル

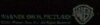
「ボーン・アイデンティティ」監督最新作

07.04



www.allyouneediskill.jp

3D/2D



何回死んでも、
彼女を守って、
世界を救え!

これは事件だ! 日本原作、トム・クルーズ主演

「マトリックス」「バシフィック・リム」——ハリウッドに多大な影響を与える日本製カルチャー。そして、ついに日本の小説を直接映画化したハリウッド超大作が誕生した! 原作は桜坂洋の傑作SF小説、「All You Need Is Kill」。斬新な設定、スリリングな展開。そのすべてに魅了されたトム・クルーズは超一流の布陣で製作に挑んだ。

監督は『ボーン・アイデンティティー』の名匠ダグ・ライマン

SFでありながら『ボーン・アイデンティティー』さながらのリアリティのある世界観を追及したアクションは圧巻! いきなり自分が戦場のど真ん中に放り込まれた感覚に陥る110分ノンストップのアクション・エンターテインメント。まさにダグ・ライマン監督の真骨頂だ。

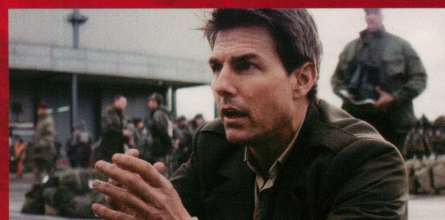
戦う、死ぬ、目覚める——。生き残れるまで、今日をやり直せ

物語のポイントはタイムループ。トム演じるケイジは「戦いを嫌う、臆病な男」。そんな男が何度も戦場の最前線に飛ばされ、そのたびに死ぬという同じ一日を何回も繰り返す。特にこの作品の新しいところは、主人公が死ぬ度にスキルアップし、強くなっていくという設定。こんなに死ぬトム、見たことない!

“強い女”が男を変える!

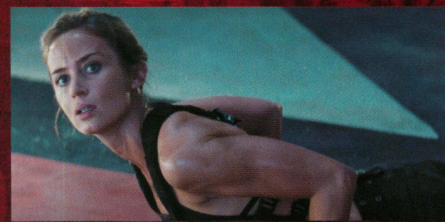
ヒロインは『プラダを着た悪魔』のエミリー・ブラント

彼を最強の兵士へと教育していく戦場の女神リタ・ヴラタスキ役に、エミリー・ブラントが大抜擢された。彼女の持つ誠実さ、知性、心の強さはリタのイメージ通りとプロデューサーも絶賛。



STORY

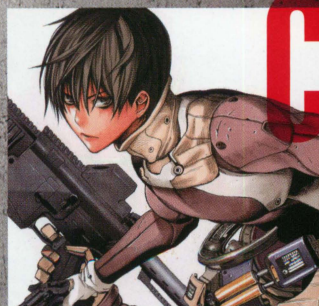
謎の侵略者“ギタイ”の攻撃に、世界は滅亡寸前まで追いつめられていた。ウィリアム・ケイジ少佐(トム・クルーズ)は機動スーツで出撃するがすぐに命を落とす。しかし、死んだ瞬間、彼は出撃前日に戻っていた。無数に繰り返される同じ激戦の一日。ある日、ケイジは戦場の女神リタに出会う。繰り返される過酷なループの中、彼女による戦闘訓練を通してどんどん強くなってゆくケイジ。果たして彼は、世界を、そして、やがて愛するようになった彼女を守るのか。



NOVEL 原作小説

史上初! 日本の小説がハリウッドで映画化。

「All You Need Is Kill」
桜坂洋 Illustration 安倍吉俊
(集英社スーパーダッシュ文庫)
©桜坂洋・安倍吉俊 / 集英社



COMIC コミック

さらに、『DEATH NOTE』
『バクマン。』の小畑健が
原作小説をコミカライズ!

週刊ヤングジャンプ誌上にて連載中
©桜坂洋・竹内良輔・安倍吉俊・小畑健 / 集英社

7月4日(金)新宿ピカデリー他全国ロードショー

特別鑑賞券一般1,400円(税込)発売中!! ※一部劇場除く

映画盗撮は犯罪!
発見したら
www.eigakan.org
0120-550098

映画館に行こう!実行委員会 違法対策部